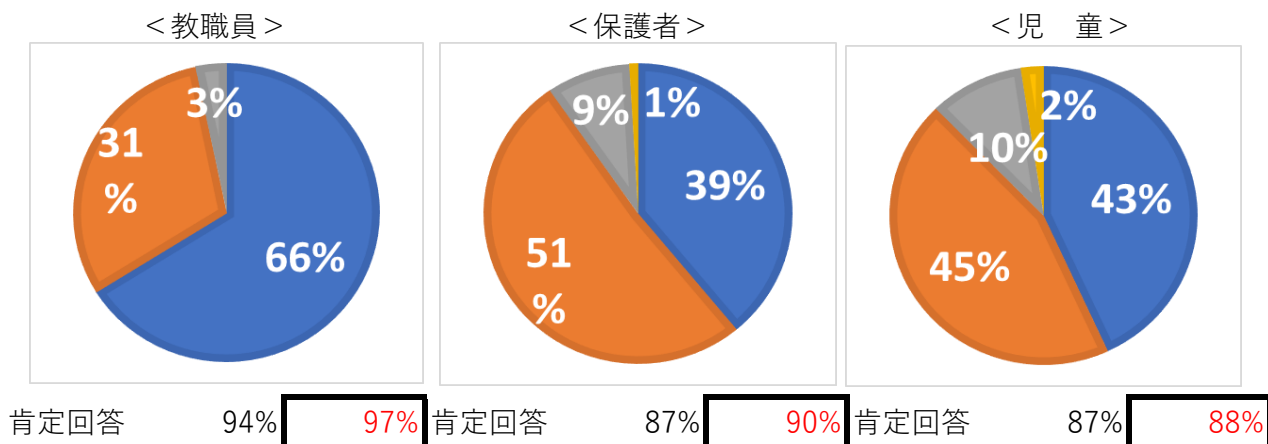


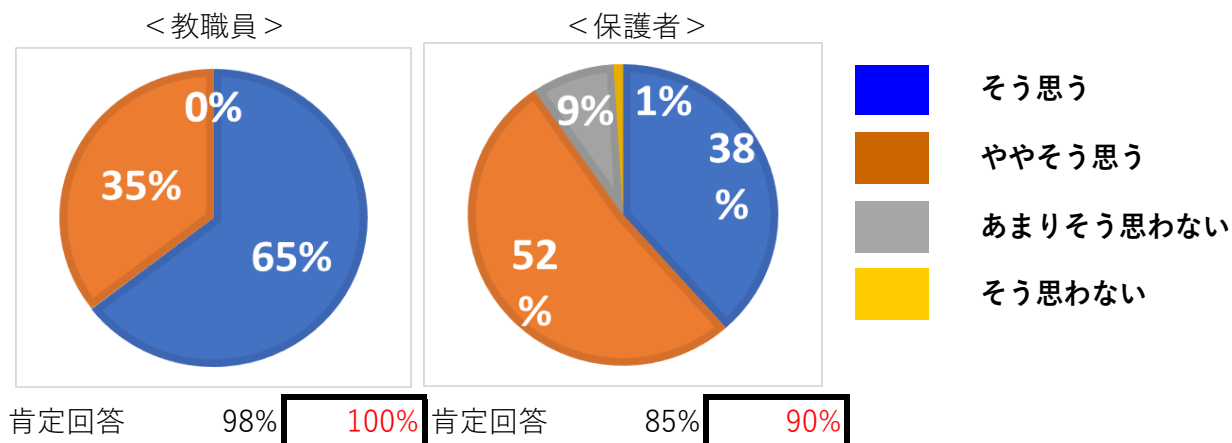
質問1 学校は、「チーム小山」として、よりよい学校づくりに努めている。

児童：（「チーム小山」の1人として、すすんで活動している。）



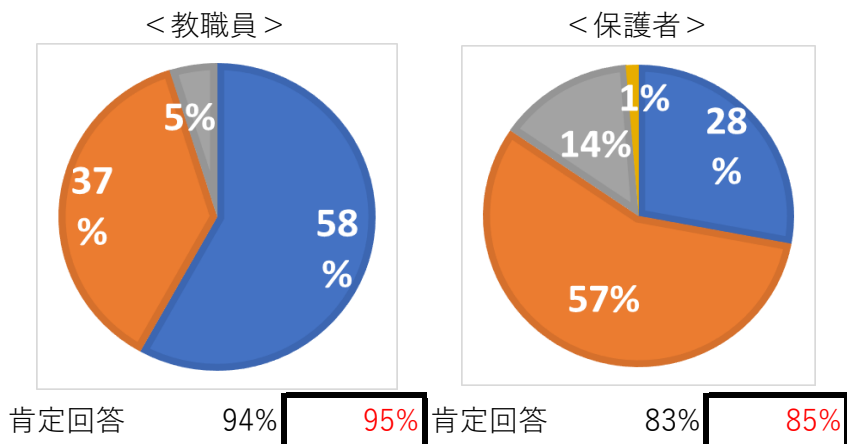
「チーム小山」「チーム〇〇」という言葉が学校生活の中で浸透してきている。校長はじめ教職員が積極的に使用していたことにより、リーダーの児童の発言の中でも「チーム小山」という言葉が使われるようになってきた。

質問2 学校は、「オール小山」として、子どもたちのために学校・家庭・地域が手を携える学校づくりに努めている。



「チーム小山」をさらに広げて学校・家庭・地域が一つになって学校づくりを進める「オール小山」としてボランティア活動などに力を入れた。来年度はさらにいろいろな機会に周知を図り、学校づくりに努めていきたい。

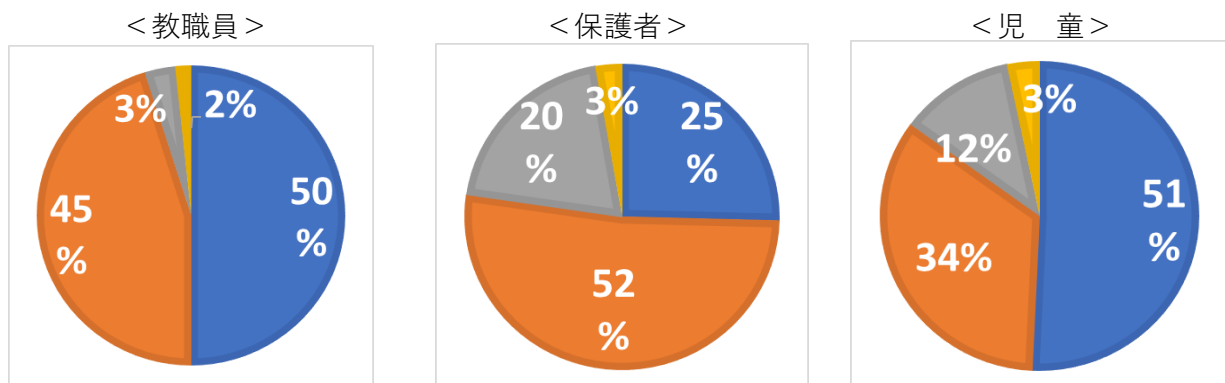
質問3 学校は、活力の中にも規律があり、1人ひとりが笑顔輝く学校づくりに努めている。



肯定的な数値が高く、今後も、一人ひとりが主役となれる場面を増やし、活力に満ちた学校を目指していきたい。

質問4 学校は、これまでの学びのよさとICTのよさを組み合わせた「ハイブリッドな学び」の推進に努めている。

児童：（タブレットをつかうことで、授業がわかるようになった。）

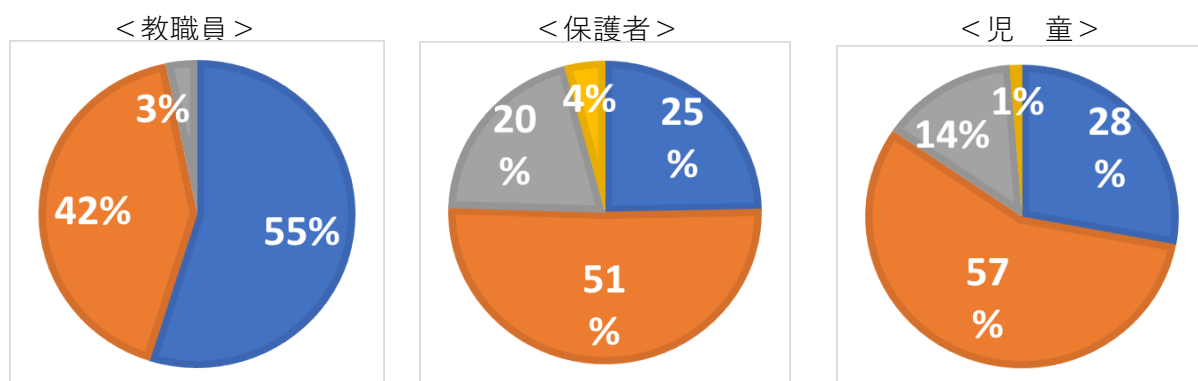


肯定回答 96% **95%** 肯定回答 73% **78%** 肯定回答 87% **85%**

今年度の研究テーマを、「従来の授業とICTの学びの良さを生かした深い学びの授業の実践」として1年間取り組んできた成果が表れている。来年度は、ICT活用をさらに進めるとともに、保護者の方々にもしっかりと周知していきたい。

質問5 学校は、「心の天気」を活用し、ひとりを大切にされた学校経営に努めている。

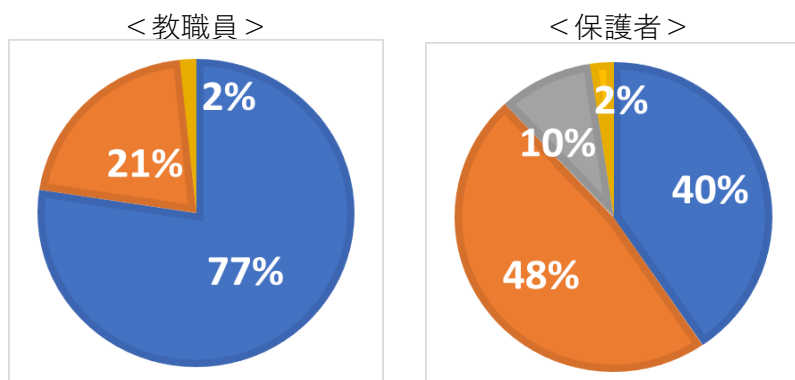
児童：（「こころの天気」にきもちを入力できた。）



肯定回答 92% **97%** 肯定回答 74% **76%** 肯定回答 86% **85%**

昨年度に比べ、「こころの天気」の活用率は大幅に上昇し、市内でも高い値である。今後は、有効性について保護者へ周知していくとともに、教職員が、教育活動における様々な場面で積極的に活用していくように努めていきたい。

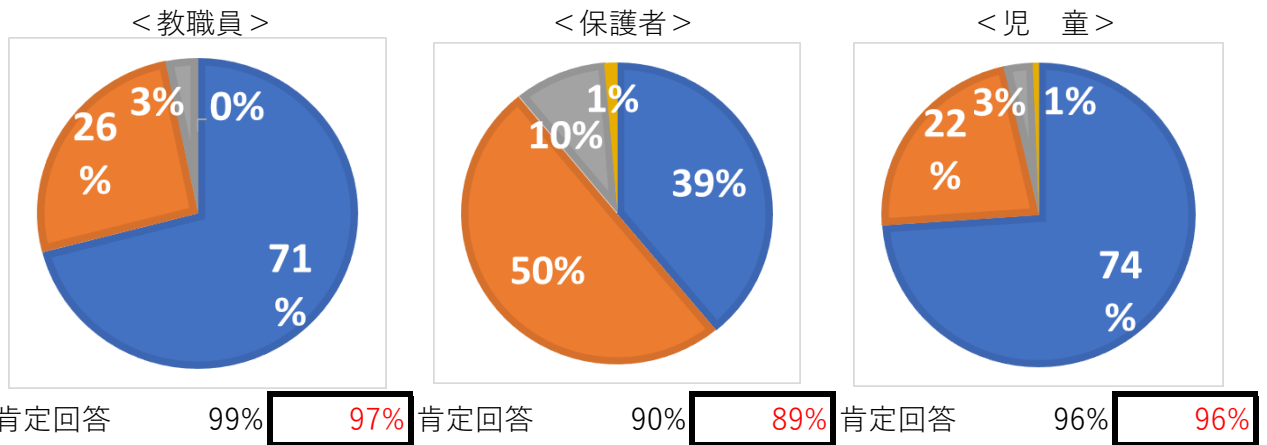
質問6 教職員は、熱意をもって教育にあたっている。



肯定回答 99% **98%** 肯定回答 89% **88%**

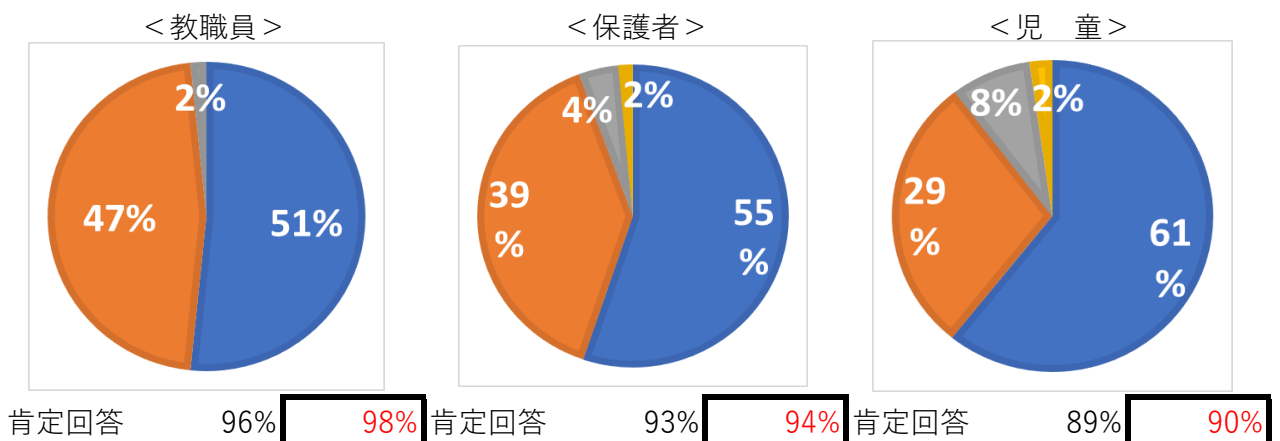
肯定的な評価が高い。来年度も引き続き小山小学校の児童を熱意をもって育てていきたい。

質問7 教職員は、児童に分かりやすい授業作りに努めている。  
 児童：（先生は、わかりやすく勉強をおしえてくれる。）



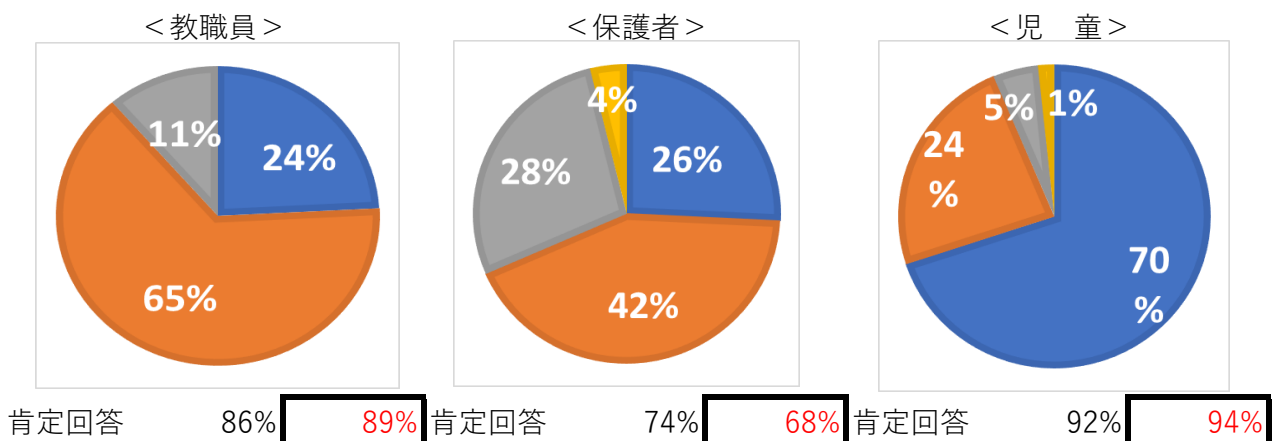
児童の74%が「そう思う」と回答していることを励みとしつつ、「そう思わない」と回答している児童にもしっかりと目を向けて引き続きわかりやすい授業づくりを目指していきたい。

質問8 子どもたちは、楽しく学校に通っている。  
 児童：（学校は楽しい。）



肯定の回答の割合が高くなっているが、児童の否定的な回答をしっかりと受け止め、来年度も楽しい学校を目指してチーム小山として取り組んでいきたい。

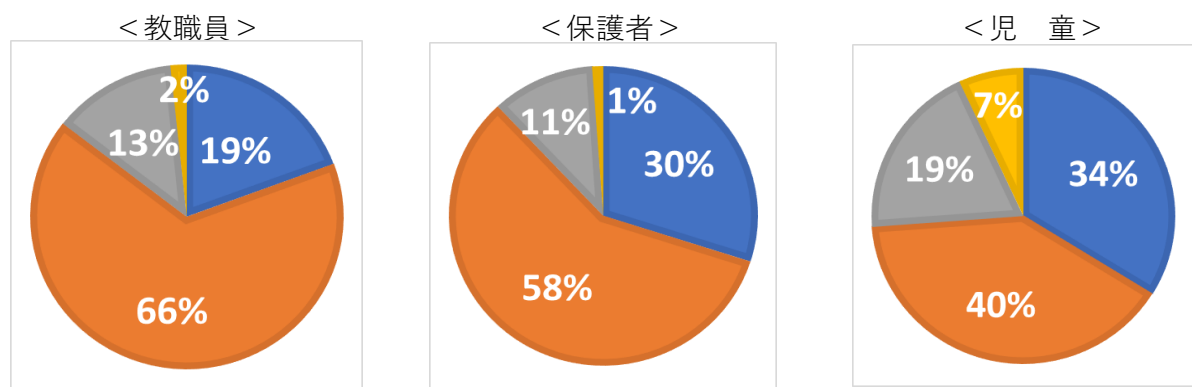
質問9 子どもたちは、家庭での学習習慣が身についている。  
 児童：（家で宿題などの学習をしている。）



宿題の実施についてはおおむね良好であり、教職員と児童からは、肯定的な回答が多いが、保護者との認識とは差があるため、さらに、進んで家庭学習に取り組めるよう、課題の出し方を工夫していきたい。

質問10 子どもたちは、家庭での基本的な生活習慣が身についている。

児童：（早寝早起きなどを気をつけて、生活できている。）

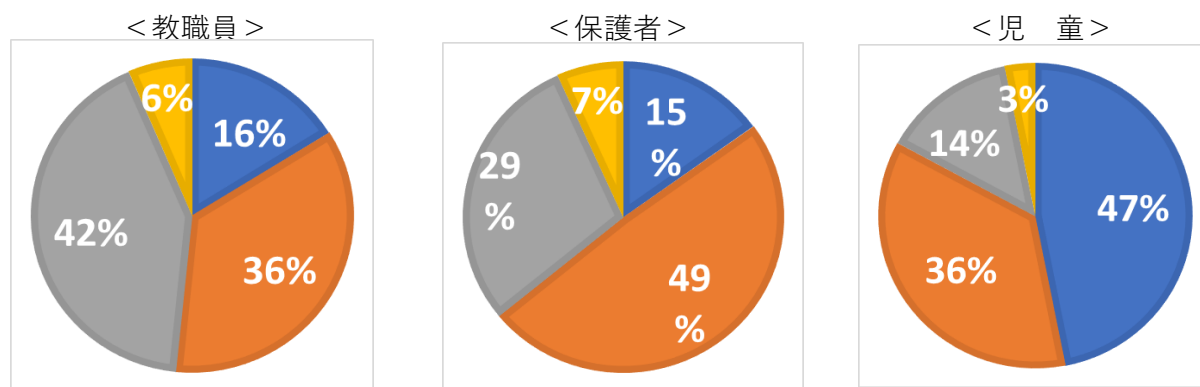


肯定回答 80% **85%** 肯定回答 89% **88%** 肯定回答 73% **74%**

他の項目に比べて、児童の肯定回答が比較的低くなっているため、家庭と連携を取りながら、引き続き基本的な生活習慣の習得に力を入れていきたい。

質問11 子どもたちは、進んで挨拶をしている。

児童：（すすんで、あいさつしている。）

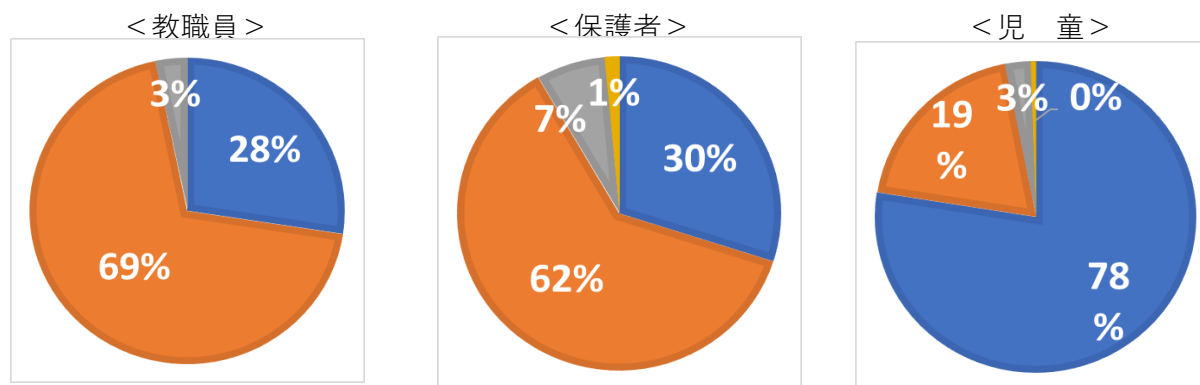


肯定回答 54% **52%** 肯定回答 64% **64%** 肯定回答 85% **83%**

教職員と保護者の肯定回答が低くなっているが、児童の肯定回答は比較的高い値である。来年度の取り組みの重点の一つとして全校を挙げて取り組むべき課題である。

質問12 子どもたちは、友達に対して思いやりがあり、仲良く生活している。

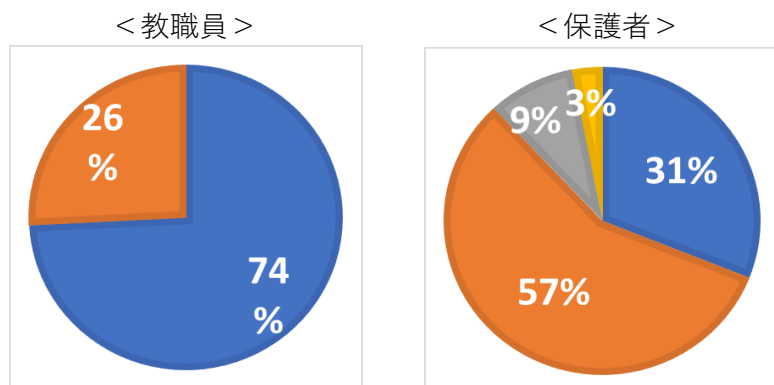
児童：（友だちとなかよくしている。）



肯定回答 90% **97%** 肯定回答 93% **92%** 肯定回答 96% **97%**

肯定回答が高くなっている。今後も、全教育活動の中で、思いやりの心を育てていきたい。

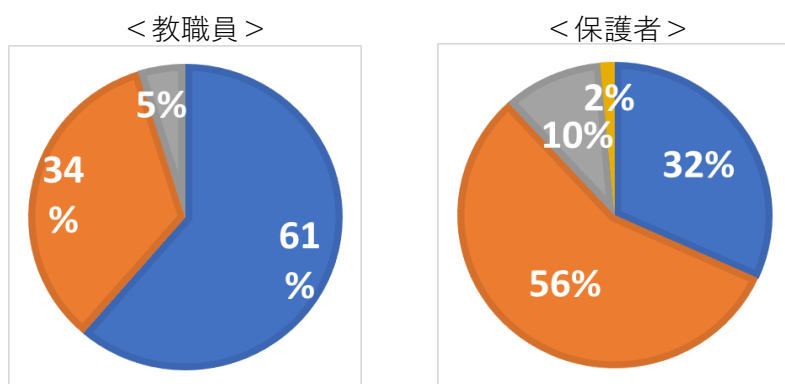
質問13 学校は、いじめ防止に努めている。



肯定回答 99% **100%** 肯定回答 89% **88%**

いじめは絶対に許されないものなので、学校生活アンケートを活用し、保護者面談で情報を共有しながら、今後も、いじめ防止に努めていきたい。

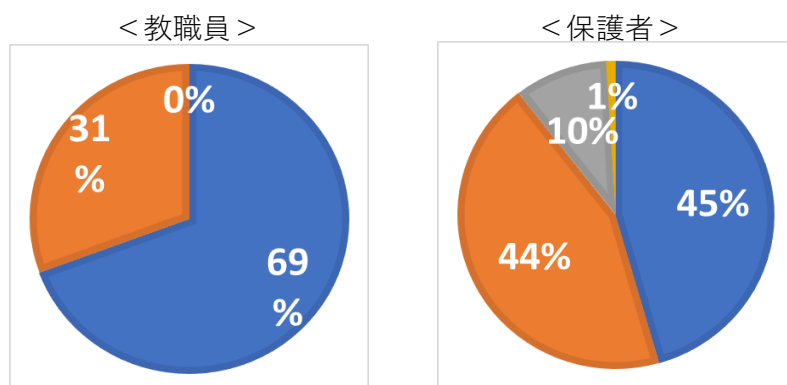
質問14 学校は、防災・安全教育の充実に努めている。



肯定回答 96% **95%** 肯定回答 84% **88%**

いつ災害が起こるかわからない状況の中で、今後も、自分で自分の命を守る防災・安全教育に努めていきたい。

質問15 学校は、児童の様子などについて、学校だよりやホームページ等で知らせている。

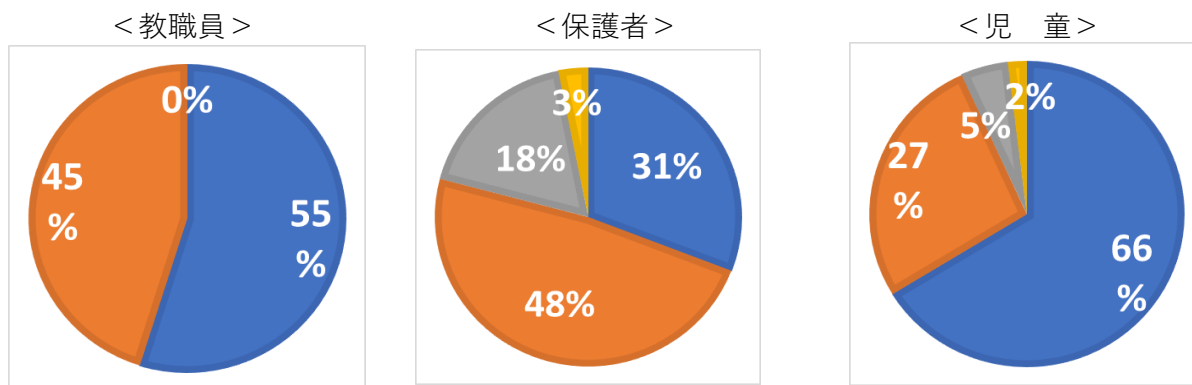


肯定回答 97% **100%** 肯定回答 90% **89%**

ICTを活用し、ホームページやスキットメールで積極的に情報発信をしてきた。来年度も引き続き情報を発信していきたい。

質問16 学校は、保護者が相談しやすい環境作りに努めている。

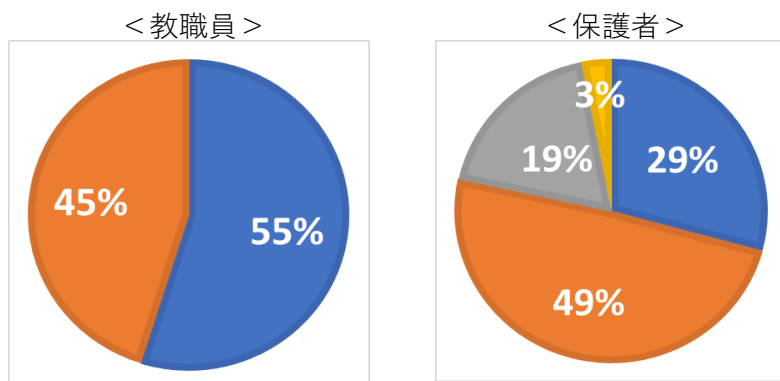
児童：（先生は、困ったときに話を聞いてくれる。）



肯定回答 97% **100%** 肯定回答 79% **79%** 肯定回答 93% **93%**

学校としては、個人面談の機会を設け、相談しやすいように努めているが、保護者からの理解は十分に得られているとは言えない状況である。今後も、学校・家庭と連携を密にして、子どもたちを育てていきたい。

質問17 学校は、保護者や地域の声を学校教育に生かそうと努力している。



肯定回答 96% **100%** 肯定回答 80% **78%**

学校・家庭・地域と連携を密にして、「オール小山」として、今後も、子どもたちを育てていきたい。